

灯

ともしび

No.35

編集・発行 ばんとうかい
社会福祉法人 万灯会
発行日
令和7年10月1日



朝・夕と涼しくなり、菊が大輪の花を咲かせる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

子どもの頃、学校で収穫祭と呼ばれる行事があり、授業で育てたサツマイモを焼いたり、もち米をついたりしてみんなでおいしく食べた思い出があります。

今年は厳しい暑さの夏だったので、野菜や果物の出来が良くないと耳にしましたが、旬は一年の中でその物の一番おいしい時期だと思います。みなさんも秋の味覚を堪能してみてはいかがでしょうか。

CONTENTS

地域連携推進会議のご報告…2～4 / 秋のイベント特集…5 / 話題のひろば…6 / 7月～9月 活動アルバム…7 / 10月～12月 行事案内…8

地域連携 推進会議 のご報告

万灯会の入所施設、グループホームでは、令和7年度より義務化となった地域連携推進会議を実施しています。地域連携推進会議は地域に開かれた施設運営をおこなっていくために、利用者・保護者、地域関係者などの地域連携推進員と施設職員などで構成され、①利用者と地域との関係づくり、②地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進、③サービスの透明性・質の確保、④利用者の権利擁護を目的としています。

万灯会では、令和6年度より試行的に会議を実施し、会議構成員の方達に施設を視察していただいたり、利用者様の意見を聞いていただいていた様々な意見や提案を頂戴しています。

今回は、7月、8月に実施した地域連携会議の概略を報告します。

◆ 7月12日 いしだ荘・羽島学園 地域連携推進会議

いしだ拠点に立地する共同生活はしまのグループホーム「いしだ荘」と障害者支援施設羽島学園の地域連携推進会議を実施しました。会議の概略を報告します。

羽島学園・いしだ荘 地域連携推進会議 議事録

会議日時	令和7年7月12日（土） 9:30～10:00 羽島学園視察、10:15～10:45 いしだ荘視察、10:50～11:50 会議
会議場所	羽島学園会議室
出席者	利用者：2名、保護者：2名、地域関係者：1名、有識者：1名 羽島学園：施設長1名、職員1名、いしだ荘：施設長1名・職員2名
会議目的 会議内容	①前回会議の振り返り・前回、指摘・アドバイスを頂いた事柄に関する進捗状況 ②施設視察所見 ③羽島学園マルシェについて ④その他
議事の経過 質疑応答	【① 前回会議の振り返り・前回、指摘・アドバイスを頂いた事柄に関する進捗状況】 ◆羽島学園 * 羽島学園では食堂前のホール・浴場等の改修を検討している。前回会議で指摘のあった手洗い場の給湯蛇口の設置は、改善を図る検討をしている。 * 地域への情報発信をおこない、ボランティアを募るなど、地域の方達との交流の再開・活性化に努めるという事柄については、秋に実施するマルシェで地域の方達に足を運んでいただける仕掛けを考えていく。現時点で新規ボランティア登録者は無く、体育館等の施設開放についても施設の情報紙「あぜみち」で発信しているが、地域からの反応は無い。 ◆いしだ荘 * 前回の会議では、荘内で利用者間の交流を図れる場や時間を持つと良いという指摘があった。現在、生協で日用品等を購入しているが、カタログをみんなで眺めて、品物を決めて発注したり、季節を感じてもらえるような施設内の装飾をみんなで作る等、利用者間のコミュニケーションの場づくりをすすめている。 * 施設内の汚れが目立つという指摘については、清掃チェックリストを作成し、定期的に清掃を実施するように改善を図った。 * 季節に合っていない服装をしているという指摘については、衣替えのチェックリストを作成し、季節に合った衣服を提供するよう、取り組んでいる。 * これらの事柄は、継続して取り組み、利用者様の生活環境の向上に努めていきたい。 【② 施設視察所見】 * 羽島学園の施設内はクーラーが効いており、快適に生活できるよう、配慮されていた。 * いしだ荘では職員が食事を作っていたが、利用者と一緒に作業はしないのか。

議事の経過 質疑応答	* いしだ荘の調理のでは、茹でたまごの殻剥きや味見など、作業ができる利用者や調理や片付けに興味を示している利用者には一緒に作業に参加してもらっている。コロナ禍以前は積極的に参加してもらっていたので、元の状態（職員と利用者が一緒に食事づくりや片付けをするスタイル）に戻していきたい。 * いしだ荘では、利用者が自由に寛いでいる様子が見られて良かった。空調はよく配慮されている。 * いしだ荘の男性は居室で過ごしたいというニーズが強いようだ。例えば、wi-fi環境を整備して時代に即したサービスを提供できると、利用者満足度も向上するのではないかと。 * いしだ荘での鳥害（ハトの侵入や糞）や蜂の駆除など、職員が即時対応している努力が見られるが、防鳥ネットの隙間が多いので、鳥に侵入されるのではないかと。隙間なくネットを張るよう、改善が必要。 * 育友会で施設の大規模な環境整備（清掃等）をおこなっていたが、会員の高齢化に伴い、近年は廊下等、スポットで環境整備に協力している。前回作業した箇所はきれいに維持されていた。 【③ 羽島学園マルシェについて】 * 飲食物等の物販だけではなく、ゲーム性のある催しや体験コーナーも入れてみてはどうか。その一環として、共同募金（赤い羽根バッジ募金）のガチャガチャなどを設置してみるのも良いのではないかと。 * 昨年の客層はどのような感じだったのか。 * 羽島学園をはじめ、万灯会の施設の利用者・保護者のほか、出展団体（市内福祉施設）などの利用者・保護者、キッチンカー出展者のSNSなどでイベント開催を知った方たちなどが参加していた。 * 「羽島学園マルシェ」というイベント名だと、学園の名前を知ってもらう事はできるかもしれないが、心のハードルの高い方や外部の方にとっては施設内のイベントだと思われて、気軽に参加できるものではないと感じられるのではないかと。かつて羽島学園を会場に開催されていた「いしだ夏祭り」のように、地域のイベントとして理解されれば、地元から気軽に参加が集まってくると思う。 * 外部の方がわざわざ施設の敷地の奥の方（グラウンド）に入ってくるのはなかなか難しいので、道路から見える場所（正面入口のほう）でイベントを開催するとか、大きな看板を道路から見えるところに設置し、「入場無料」などと記載し、イベント開催中であることを外に見えるようにしてはどうか。 【④ その他（利用者・保護者の声）】 * 今日は身支度をして部屋の清掃などをしていた。休日は部屋で過ごすことが多い。お話できる仲の良い職員や友達がいる。日常の生活で困っていることは特にない。 * 今日は、部屋のモップ掛けなどをして過ごしていた。ハトの侵入や糞に困っている。このことは、職員にも伝えている。 * いま、出ていた困りごとなどは、職員間で共有できているか。 * 何った困りごとや要望等は記録化している。すぐに対処できること、すぐにはできないこともあるが、情報は共有し、改善できることから着手していく努力はしている。 * 地域との関りをもつための羽島学園マルシェは今回で2回目となる。去年は子どもと一緒に参加した。広範囲に宣伝をして、かつて開催していた「いしだ夏祭り」のように、一層、近隣の多くの方達が気軽に参加できる機会になると良いと思う。
決定事項 次回開催予定	* いしだ荘での食事の調理や片付け等は、作業のできる利用者・作業に興味を示している利用者が参加できる形態に見直しを図っていく。 * いしだ荘へのハトの侵入を防ぐため、防鳥ネットの改善を図る。 * 羽島学園マルシェの名称、外部への発信方法、共同募金のガチャガチャコーナーの設置、敷地内のイベントの開催場所など、今回頂戴した意見を参考に検討を図る。 * 次回会議は令和8年度に開催する。

◆ 8月7日 たけはな荘 地域連携推進会議

たけはな拠点に立地する共同生活はしまのグループホーム「たけはな荘」の地域連携推進会議を実施しました。

たけはな荘 地域連携推進会議 議事録

会議日時	令和7年8月7日（木） 15:50～16:20 たけはな荘視察 16:30～17:40 会議
------	---

会議場所	日中活動支援センターたけはな会議室
出席者	利用者：1名、保護者：1名、地域関係者：1名、有識者：1名 共同生活はしま たけはな荘：施設長1名、職員2名
会議目的 会議内容	①前回会議の振り返り 前回、指摘・アドバイスを頂いた事柄に関する進捗状況 ②施設視察所見 ③グループホームでの安心・安全な暮らしとは何か ④その他
議事の経過 質疑応答	【① 前回会議の振り返り・前回、指摘・アドバイスを頂いた事柄に関する進捗状況】 * 前回の会議で指摘のあった、①修繕の件、②利用者様の余暇活動の充実について、③地域の防災行事への参加について、進捗状況の報告をおこなった。 * 床のへこみの修繕、シャワーホースとシャワーヘッドの取替えは、対応済みとなっている。 * 詩吟を楽しみたいと希望されていた利用者様について、参加できる詩吟の講座やサークル等の有無を市が発行している生涯学習情報誌で確認したが、土日に参加できる講座やサークルは無かった。まだ希望に添えていない。 * 地域の防災行事への参加については、9月中旬に自治会の防災訓練、9月28日に防災フェス、10月26日に南部地域の防災訓練に参加するよう、調整している。 【② 施設視察所見】 * 共有スペースの当番制、しっかりとやっていると感じた。施設側が準備してサービスを提供することが多いかもしれないが、共同生活での役割分担も大切。 * 利用者の水回りの使用方法については、職員もだいぶ苦労されているようである。 * グループホームでは、自ら目的・意識的に生活できると充実感を得られると思う。 * 前回課題も含めて職員が少しずつ改善に取り組んでくれていることに敬意を表する。 * 利用者の居室や共同スペースが暑く、本人も厚着をしていたが、職員が涼をとるよう、よく誘導していた。夏は涼しい環境で過ごさないと体調を崩してしまうことがあるということを他の人からも伝えてもらってみてはどうか。 * 日当たりが良い分、夏は暑くなる。世話人さんも調理作業をしていると火も使うので暑くなる。もう少し、自動的に調温ができると良いのではないか。前回の視察は冬だったが、夏特有の発見があって良かった。 * 厚着をしていた人もいた件、体感温度は人によって異なるが、本人の意思をどこまで尊重・許容するかが大切ではないか。世話人や職員がいろいろと気を遣ってくれている。視察の機会があってとても良かった。 * 最初に帰荘する人は暑いと思う。猛暑なので、14:00頃からの対策が必要だと感じた。涼しく過ごすには半袖の衣服を着用することが一番だが、半袖の服を着用したくない人もいる。日常生活の環境も考えないといけない。 * 生活するうえで困っていることは、お互いの都合や生活もあるので、なかなか言い出せない。我慢して消化している。 【③ グループホームでの安心・安全な暮らしとは何か】 グループホームでのトラブル防止に関する事例検討をおこなった。 （*議事の経過は個人情報が含まれるため、記載省略） * 現在は、トラブル防止のため、職員の夜間の巡回を増やすようにしている。 * トラブル防止策として、職員も参加して利用者ミーティングをおこなってはどうか。生活のこと、余暇のこと、共同生活での困り事、自分自身のことなどを話あったり、生活のルールを作ったり、確かめあったりするような機会を設けてはどうか。利用者相互の理解、職員にとっての利用者理解につながる機会になるのではないか。 * グループホームは疑似家族の関係が好ましいのではないか。制度で割り切るのではなく、家族としての分担・役割なども体験しながら自立して楽しく暮らせる手法を考えてみてはどうか。 【④ その他】 8月9日に日中活動支援センターたけはなで「ふれあい夏まつり」を開催することの告知をおこなう。たけはな荘の利用者のみなさんも参加する。
決定事項 次回開催予定	* 次回会議は夏頃に開催する。 * 今回頂いたアドバイスを活かして、利用者ミーティングの試みについて検討する。

なんじやもんじや
作品展のお知らせ

11月10日～14日（10時～17時、最終日のみ15時閉場）「な
んじやもんじや作品展」を開催
します。この作品展は、障害の
ある方達が主役となつて文化活
動を発表する場として開催して
いるもので、万灯会の施設を利
用されている方達のほか、特別

支援学校・特別支援学級に在籍する児童・生徒のみなさんの写真・絵画・工作・造形・手芸など、力作が展示されます。当日は物販ブースも設けられ、来場者へのプレゼントも準備しています。皆さまお誘い合せてご来場ください。



いじだんにNHKの
お知らせ

11月29日(土)、羽島学園を会場に「いしだマルシェ」をおこないます。

と地域社会との連携・交流を図ることを目的としています。

マルシェはフランス語で「市場」を意味する言葉で、羽島市下中町石田地区に立地する羽島学園・いしだ荘に大勢の方達に訪れていたとき、マルシェでの買い物を楽しんでいたながら、福祉施設

当日は各種飲食物を販売するキッチンカーのほか、雑貨などを販売するお店、赤い羽根共同募金会の街頭募金やガチャ募金など、さまざまなブースが設けられます。みなさんお誘いあわせて遊びにお越しください。



たけはなふれあい夏祭りを 開催しました

8月9日、日中活動支援センター「たけはな」で「ふれあい夏まつり」をおこないました。

日中活動支援センター「たけはな」が立地する竹鼻町昭和町の皆様をはじめ、竹鼻小や竹鼻中の児童・生徒のみなさんなど、大勢の参加者で賑わいました。

まつりでは、施設利用者のみなさんによる出し物のほか、飲食コーナー、ゲームコーナーなどが設けられ、参加者のみなさんは交流を図りながら、施設内での体験を楽しんでいました。



美濃菊展に出展します

羽島学園では、「羽島美濃菊展」に出展する菊を利用者・職員で栽培しています。

「美濃菊」は、昭和48年に羽島市の花に制定され、市内各地で栽培されてきました。美濃菊展は美濃菊の普及や継承の契機となることを願い、栽培した美濃菊を発表・鑑賞していただく機会として開催されます。日程は、11月7日(金)から11月9日(日)(10時から16時30分まで。最終日は15時閉場)、場所は不二羽島文化センター 101展示室 円空、メディアカーニバル(羽島市竹鼻町丸の内6丁目7番地)です。羽島学園で栽培した菊も出展します。みなさん、ぜひご鑑賞ください。



まさきえんにちを 開催しました

8月23日、まさき園で「まさきえんにち」を開催しました。施設内に設けられたゲームコーナーや各種体験コーナーをスタンプラリー方式でまわり、参加者のみなさんは相互にふれあい、様々なゲームを体験しました。

えんにちの運営には岐阜協立大学ソフトボール部、本巣松陽高校ソフトボール部、はしまソフトボールクラブ(羽島中ソフトボール部)の皆様をはじめ、多くの皆様にボランティアとして協力をいただきました。多くの皆様のご来場、ご協力に心より感謝申し上げます。



たけ
はな

たけ
はな



七夕のつと①



七夕のつと②



えんいち 福引き

羽
島
学
園

2025

7月～9月
行事の
アルバム

まさき
園



日帰り活動
(① かかみがはら航空宇宙博物館)



えんいち 水遊びコーナー

羽
島
学
園



日帰り活動 (岐阜公園散策)



共同生活
いしだ荘



日帰り活動
(② かかみがはら航空宇宙博物館)



夕涼み会①

双樹園

双樹園



上半期旅行



誕生会8月

共同生活
いしだ荘



夕涼み会②

10月～12月 万灯会施設行事のご案内

羽島学園

月 日	行 事 名	場 所
10月3日(金)・ 10日(金)・17日(金)	日帰り活動(かがやき班①)	アクアトトぎふ・岐阜かが みがはら航空宇宙博物館
10月24日(金)・ 31日(金)・11月7日(金)	日帰り活動(かがやき班②)	アクアトトぎふ・岐阜かが みがはら航空宇宙博物館
10月22日(水) ～24日(金)	歯科検診	羽島学園医務室・体育館
11月	日帰り活動(きらめき班①)	鞆飼ミュージアム・アクア トトぎふ
11月29日(土)	いしだマルシェ	羽島学園グラウンド
12月	日帰り活動(きらめき班②)	日本モンキーパーク・養老 ランド
12月21日(日)	クリスマス会	羽島学園食堂
12月	羽島ライオンズクラブ 餅つき交流会	羽島学園体育館

日中活動支援センターたけはな (生活介護)

月 日	行 事 名	場 所
10月3日(金)	運動会	防災ステーション
10月31日(金)	ハロウィンパーティー	たけはな
12月	羽島高校Sクラブ交流会	たけはな
12月25日(木)	クリスマス会	たけはな
12月26日(金)	大掃除	たけはな

運動会はボランティアを募集

共同生活はしま

月 日	行 事 名	場 所
10月12日(日)	日帰り旅行①	京都水族館
11月2日(日)	日帰り旅行②	京都動物園
12月20日(土)	日帰り旅行③	湯の山温泉
12月	クリスマス会	各荘

双樹園

月 日	行 事 名	場 所
10月	合唱祭見学	桑原学園体育館
10月	秋の日帰り旅行	未定
11月	報恩供養会	双樹園講堂
11月	なんじゃもんじゃまつり	まさき園
12月	お楽しみ行事	

まさき園 (児童・放デイ)

月 日	行 事 名	場 所
10月7日(火)	運動会	まさき園
10月16日(木)	総合避難訓練	まさき園
12月22日・24日	クリスマス会	まさき園

まさき園 (生活介護)

月 日	行 事 名	場 所
10月30日(木)	運動会	まさき園
10月7日(火) ・27日(月)	日帰り外出	アクアトトぎふ
11月6日(木) ・14日(金)	日帰り外出	アクアトトぎふ
12月	クリスマス会	まさき園

随時、ボランティア募集!!

万灯会ではパート職員、グループホーム世話人、登録ヘルパーを募集しています。
くわしくは、万灯会事務局採用担当(058-398-8331)へお問い合わせください。

①パート職員 業務内容：作業補助、行事補助、生活支援業務

勤務時間：9:00～15:00 時間給：1,065円～+規定により交通費支給

②グループホーム世話人 業務内容：食事の準備・片付け、洗濯、日誌記入等

勤務時間：宿直なし 勤務時間 A:6:15～8:45 B:16:30～21:00

時給：1,065円+宿直手当+規程により交通費支給

宿直のみ 勤務時間：16:30～翌8:45

規定による時給+深夜25%加算+規程により交通費支給

③登録ヘルパー 業務内容：障害を持つ方たちへの支援(身体介護、家事援助、移動支援)

勤務時間：7:00～21:00の間(応相談)、土日、平日の夕方勤務可能の方歓迎。月1回、数時間も可。

時給：1,065円～+規程により移動手当、交通費支給

